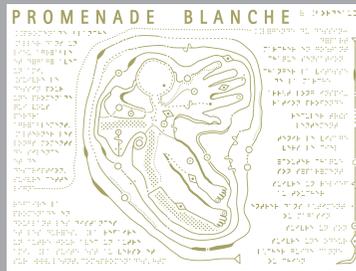


# Sensitive walks: real city and imaginary city

## 「都市のリアルを書き換える」

～身体と感覚をつなぐ空間ウォーク（ワーク）ショップ～

ユニークな散策 **"Promenades blanches"** の考案者である **アラン・ミシャール（振付家）** による、都市を身体的に読み解くフィールドワークを開催します。視覚だけでなく、聴覚・嗅覚・触覚など様々な知覚で街を捉え、それぞれの五感の地図を描き出し、見慣れた街を再発見しようという試みです。フィールドワークのオブザーバーとして、ランドスケープデザイナーの **石川初** と建築家の **藤原徹平** を招き、建築・都市と身体の関係性に迫ります。



### 日程：

11月9日(土)14:00～19:00

### 集合場所：

アンスティチュ・フランセ東京  
東京都新宿区市ヶ谷船河原町15

参加費：1,000円（定員15名）

\*対象\* 建築家/ランドスケープデザイナー/それらを志す学生

\*予約方法\* [ticket@drifters-intl.org](mailto:ticket@drifters-intl.org)  
件名を「Sensitives walks」とし、本文に「参加者名」「人数」「ご連絡先」「ご職業・学校名」を明記し上記メールアドレスまでお送りください。こちらからのご予約内容確認メールをもって、ご予約完了となります。

お問い合わせ：

[info@drifters-intl.org](mailto:info@drifters-intl.org)

### “Promenades Blanches” とは？

振付家のアラン・ミシャールと造形アーティスト・パフォーマーのマチアス・ボワソン考案によるユニークな散策。2人組となり、1人はガイド役、もう1人はぼやけて見えるメガネをかけ、街を散策します。普段は目に入ってくるイメージに押されて気づかないような音・温度・においなどを感じ取り、世界を違う目で見ようとする試みです。2012年、KAFF9プログラムとして招聘され、KAAT 神奈川芸術劇場・みなとみらいを周辺で開催されました。

### アラン・ミシャール（振付家）

公演、展示、映画、インスタレーションなど、様々な形式で作品を発表するアーティスト。地域の住民を巻き込むような、その土地に特化したプロジェクトを多く創作する。代表的な作品に、マチアス・ボワソンとのコラボレーションプロジェクト "Promenades blanches" がある。

### 石川初（ランドスケープデザイナー）

1964年生まれ。東京農業大学農学部造園学科卒業。鹿島建設建築設計本部、アメリカ HOK 社プランニンググループを経て、現在株式会社ランドスケープデザイン設計部プロジェクトリーダー。登録ランドスケープアーキテクト (RLA)。東京大学空間情報科学研究センター協力研究員。

### 藤原徹平（建築家）

75年生まれ。横浜国立大学大学院修了後、01年より限研吾建築都市設計事務所勤務、同事務所設計室長を経て12年退社。08年より横浜国立大学非常勤講師、09年よりフジワラテッペイアーキテクトラボ代表、10年よりNPO法人ドリフターズ・インターナショナル理事、12年より横浜国立大学大学院YGSA 准教授。